

みんなで元気・本気・勇氣

平成31年 1月26日

発行者

庭塚小学校長 渡邊かほる

1月26日（土）土曜参観日

本日は、ご参観ありがとうございます。

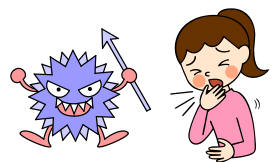
本日は、お忙しい中、ご来校くださりましてありがとうございます。
学習に向かう姿勢、目の輝き友達とのかかわりなど、4月当初と比べものにならないほど、成長しているお子さんの様子を見取り、ぜひ、褒めていた
だきたいです。

PTA役員選出・各委員会・全体会も行われ、次年度の準備を進めて
いただいていることに感謝申し上げます。



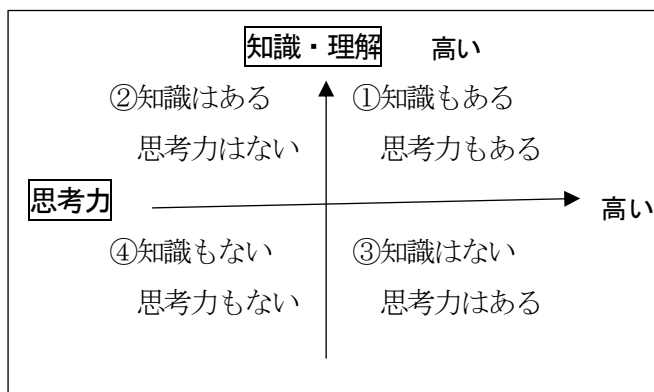
<引き続き 風邪やインフルエンザに注意を！！！！>

福島市内では、インフルエンザによる「学級閉鎖」になっている学校が、増えて
います。特に、休み明けの月曜日の欠席者が多くなる傾向がありますので、休みの
日は、人混みを避け、ゆっくり休養することをおすすめします。



新学習指導要領について NO. 2

1 知識・理解から、「思考力」が重視される時代へ



これらの考えを重視し、現
在、次年度の教育計画を作成してい
ます。日課表・行事など、よりよい
教育のため先生方で議論していま
す。（裏面もご覧ください。）

これまでの社会は、4つのタイプを
① > ② > ③ > ④ と序列し
てきました。①は、知識も思考力もある
ので、ある意味では万能スーパーマンで
す。②と③でしたら、知識の量で②が
評価されてきましたが、これからは、
① > ③ > ② > ④ となります。
知識の量は、いくらでもAIが補うこと
ができるので、知識の量よりも、「どれだ
け自分で考え実践できるか」が、求めら
れることになります。ですから、本校の

教育も、知識・理解を大切にしながらも、「考える力」「たくさんの情報の中から選択する力」「友
達と協働的に問題を解決する力」などを重視した方向に進めています。

2 学び続ける姿勢や学ぶ力としての学力

学校で教育を受ける子どもたちに必要な力は、子どもたちが社会に出る2030年をイメージ
して考えなければなりません。変化の激しい時代が予想され、絶えず新しい知識が
生まれてくるのが当たり前になるでしょう。それに対応していく力が必要になり
ます。つまり、「学び方を学ぶ」「学ぶ姿勢を身に付ける」が大切になっています。

